



地鉄富山

祝北陸新幹線開業



- 富山の名物
- NO1.ますし
 - NO2.おすし
 - NO3.氷見うどん

二〇一五年春・北陸新幹線開業に向けて、ちてつ富山では新幹線と接続できるような駅を考えている。それに先がけ、地方鉄道初の二階建て列車を走らせることになった。

観光に期待!!

現在の乗車客数は一日あたり五千人と利用者は年々減少している。ちてつ富山では、電車の本数を増やしたり、駅の増設をしている。北陸新幹線乗り入れに際し、ポスターやパンフレットなどで観光をアピールし、より多くの人に乗ってもらうための取り組みをしている。



電鉄富山 駅員の坂本さん

所要時間

	特急	普通
電鉄富山～宇奈月温泉	65分	90分
電鉄富山～立山	45分	60分
宇奈月温泉～立山	90分	

歴代のプレート

富山駅には、歴代のプレートがずらりと並んでいて、その数、二十個だ!! 昔は駅員の人たちが手作業で行き先別につけていたらしい。



空転防止砂のひみつ



空転防止砂は、冬のために使用される。雪が多いため大活躍している。だが富山は外を走っているため、外の景色もたのしめる。だからこの富山地鉄に乗って一味ちが富山ならではの景色を見ながら、観光に来てほしい。

編集後記

富山地方鉄道は、昭和十八年富山県内の民間鉄道五社が合併して誕生した。鉄道線は、富山県内四市二町一村に広がり、立山線、不二越線、上滝線、本線の四線区九十三・二キロメートルに及ぶ。それに、路面電車も有名だ。